



特別企画

注目Webサービスの ここがすごい

文●川添貴生(インサイトイメージ)

趣味にも仕事にも使える便利なWebアプリケーションがインターネット上には多数存在している。本稿ではそうしたWebアプリケーションの中でも注目すべきものを紹介していく。その前になぜこうしたWebアプリケーションが生まれてきたのかをおさらいしておきたい。

動的Webページを実現するCGIとJavaScript

Webブラウザはもともとサーバ上にアップロードされたHTMLや画像を表示するためのものとして開発されたが、最

近ではインターネット上で提供されているさまざまな「Webアプリケーション」を動作させるためのプラットフォームとして利用される機会が大幅に増えている。

WebアプリケーションはWWWを構成している技術を使い、プログラムを介在させることでWebブラウザに表示させる内容を動的に変化させるものといえる。この意味では、Webアプリケーションはかなり古くから存在する。たとえば掲示板などもWebアプリケーションの1つで、インターネットが流行し始めた頃にはすでに多くのWebサイトで

掲示板の機能を提供していた。

こうした掲示板などのWebアプリケーションの多くが使っているのが「CGI (Common Gateway Interface)」と呼ばれる仕組みだ。これはプログラムとWebサーバを連携させるための方法を規定したものである。

また、CGIではクライアントから送信された内容を使って、プログラムの動作を変えることもできる。その代表例として挙げられるのが検索エンジンである。

サーバ上で実行されるCGIプログラムに加え、現在ではクライアント側でも

JavaScriptを実行するWebアプリケーションが増えている。

こうしてサーバとクライアントの双方でプログラムを実行する環境が整った後、新たな技術として大いに注目を集めたのが「Ajax (Asynchronous JavaScript + XML)」だ。Ajaxの特徴は、ページ全体を書き換えることなく、サーバ上のプログラムと連携しながらページの一部分だけを書き換えるといったことが可能であるということ。

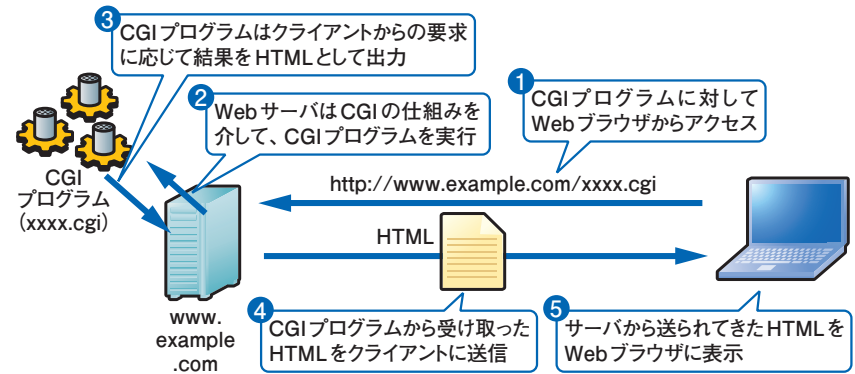
CGIでは基本的にWebブラウザの一部分だけを制御するということではできず、受け取った結果によってページ全体が書き換えられてしまう。しかしAjaxの技術を利用すると、JavaScript上でサーバに対してデータを要求し、受け取った内容を同じくJavaScriptでページの一部分だけを書き換えることが可能になる。

JavaScriptを利用したWebアプリケーションの代表的な例としては「Google Map (<http://maps.google.co.jp/>)」が挙げられる。ドラッグによって地図をスクロールさせられるが、最初からスクロールした先の地図まで読み込んでいるわけではない。ユーザーによってドラッグが行なわれると、JavaScriptがサーバに対してドラッグしている方向の先にある地図を次々に要求し、受け取った内容を動的に付け加えることでスムーズなスクロールを実現しているのだ。

技術の進化がソフトウェアの流通形態を変える

CGIをはじめとするWebサーバ側でプログラムを実行する技術と、クライアント側でプログラムを実行する技術の双方が進化し、多様なWebアプリケーションを実現できる下地が整っ

CGIの仕組み



JavaScriptの仕組み

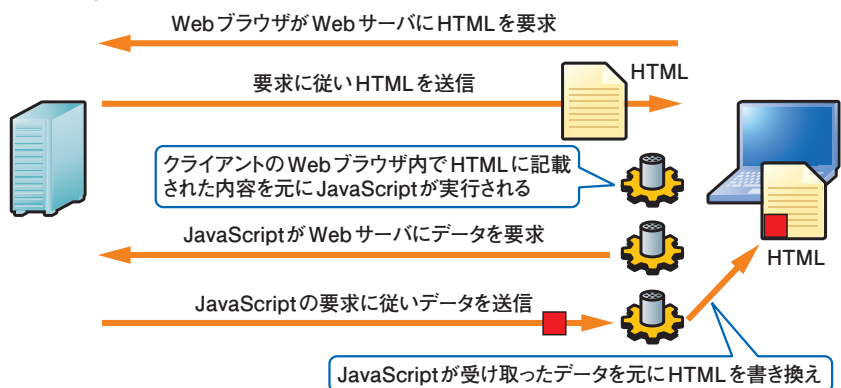


図 Webサービスを実現するCGIとJavaScriptの動作

たが、こうした流れとは別にソフトウェアの新たな流通形態が注目を集めている。それがインターネットやVPN・専用線経由でWebブラウザ(専用のクライアントソフトの場合もある)からアプリケーションを利用する「ASP (Application Service Provider)」や「SaaS (Software as a Service)」と呼ばれるものだ。

企業の用途で見た場合のASPやSaaSのメリットは、導入や運用管理の手間・コストが大幅に削減できることだ。パッケージの場合、利用するすべてのPCにインストールしなければならないが、インターネット上で提供されているサービスなら、ただアクセスするだけで利用できる。

一方、コンシューマ用途でもメリットは存在する。それはインターネット上で

提供されていれば、どのPCからでも同じアプリケーション(サービス)を利用できるということ。特にこのメリットが活かせるのが、データや情報を管理するようなアプリケーションだ。外出先のノートPCでデータを開こうとしたら家のデスクトップPCに置き忘れてしまったという経験を持つ人は多いと思うが、データがインターネット上で管理されていれば、こうした失敗をせずに済む。

従来、Webアプリケーションは使い勝手の悪さが指摘されるケースが多かったが、Ajaxの登場などといった環境の進化により、それも大幅に改善されつつある。以降のページでは、企業ユース/個人ユースのどちらでも活用できる注目のWebアプリケーションを紹介している。気になるサービスがあれば、ぜひ使ってみてほしい。